

第2回台東区地域福祉計画策定委員会 意見整理表

No.	資料番号	ページ	意見	対応
1	2-1	-	防災というテーマは、地域力を高める際に非常に大事なテーマであり、地域の支え合いを大事にするということをこの計画に盛り込む必要がある。	施策7「つながり支え合う地域づくり」の取り組みに「災害時の要配慮者を支える体制づくり」を位置づけています。
2	2-1	-	施策9の「災害時における体制づくり」という施策名だと、災害が起きている時だけの印象を受けるので、「災害時に対応した体制づくり」や「災害時に向けた体制づくり」の方がいいのではないか。	「災害時における体制づくり」は施策ではなく、施策7「つながり支え合う地域づくり」の中の主な取り組みとして位置づけを見直しています。その中で、災害時に向けた対応として「災害時の要配慮者を支える体制づくり」を記載しています。
3	2-3	2	施策4の民生委員・児童委員への支援の充実について、もう少し具体的に充実することができないか。	地域の身近な相談相手である民生委員・児童委員の活動を活性化させるために、施策4の取り組みとして、研修会の充実やICT機器の活用などを実施していきます。
4	2-3	1	施策3の「福祉サービスの利用促進」では、やさしい日本語の活用だけでなく、外国語の活用も必要。	区公式ホームページ等において、多言語での情報提供を行っています。引き続き、施策3の主な取り組み「誰にも分かりやすい情報発信」の中で、多言語を活用した情報発信を推進していきます。
5	2-3	1	支援が必要な方をどのようにキャッチしていくかを明確にできないか。	施策3「福祉サービスの利用促進」において、支えを必要としている方を支援に結びつけていくための取り組みとして、「多様な媒体・手段による相談機会の確保」や、「アウトリーチ活動による福祉サービスの利用促進」等を記載しています。

第2回台東区地域福祉計画策定委員会 意見整理表

No.	資料 番号	ページ	意見	対応
6	2-3	1	支援を受けている方の地域貢献をバックアップし、活躍できるような地域づくりを明確に示してほしい。	区ではピアカウンセリングや障害者作品展の実施等、障害者の社会参加の促進を図っています。計画では、施策7「つながり支え合う地域づくり」の主な取り組みに、「相互理解を促進するための交流機会の確保」や、区民の社会参加を促進するための「学びと活動の場づくり」等を記載しています。
7	2-3	3	施策7の主な取り組み「学びと活動の場づくり」について、「生涯学習」という記載だと高齢者の学びをイメージしてしまう。外国人の日本語教室のように、社会活動に参加するための学びもあるので、学ばれる方が限定されないような表現にしてほしい。	施策7の主な取り組み「学びと活動の場づくり」の文章を、「全ての区民の社会参加を促進するために、様々な学習の情報や機会を提供します」に改めています。